

ワサビを例に、計画の一部を抜粋して紹介します。

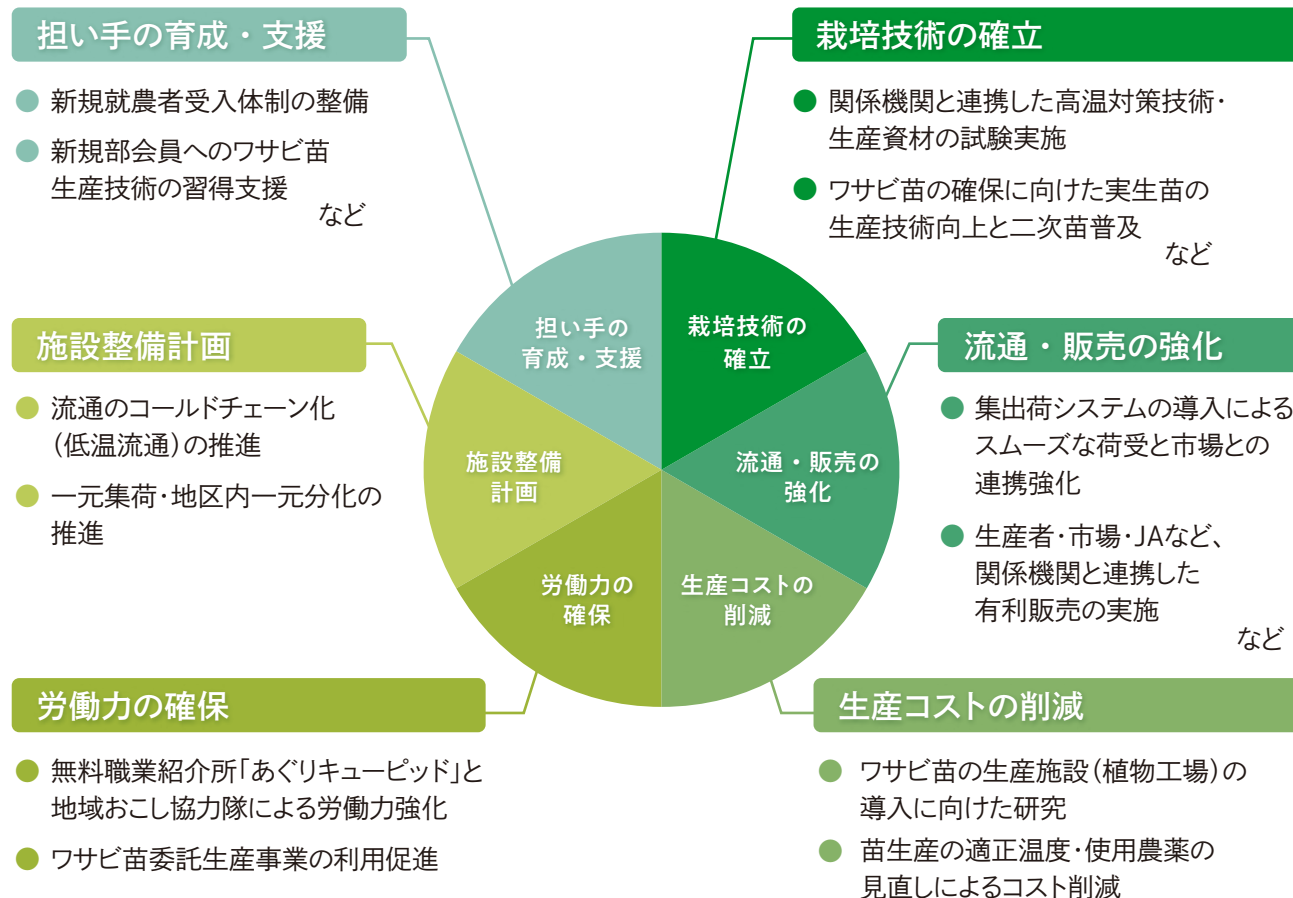
■ 産地振興に向けた課題

- (1) 温暖化に伴う夏秋期の実生苗委託先の確保と腐り増加の対策強化
- (2) 輸出などを含む高単価販路での鮮度維持

■ 基本方針

世界有数の水ワサビ産地の持続化に向けて関係機関との連携強化による高温対策に取り組み、苗の安定生産と安定出荷を目指します。

■ 主な取り組み(一部抜粋)



■ 品目別振興計画とは

営農経済部門の3か年計画では、農家組合員の農業所得の向上を目指し、主力となる品目や広域的に生産を振興する品目を選定し、新たな産地振興に向けた計画を策定しました。

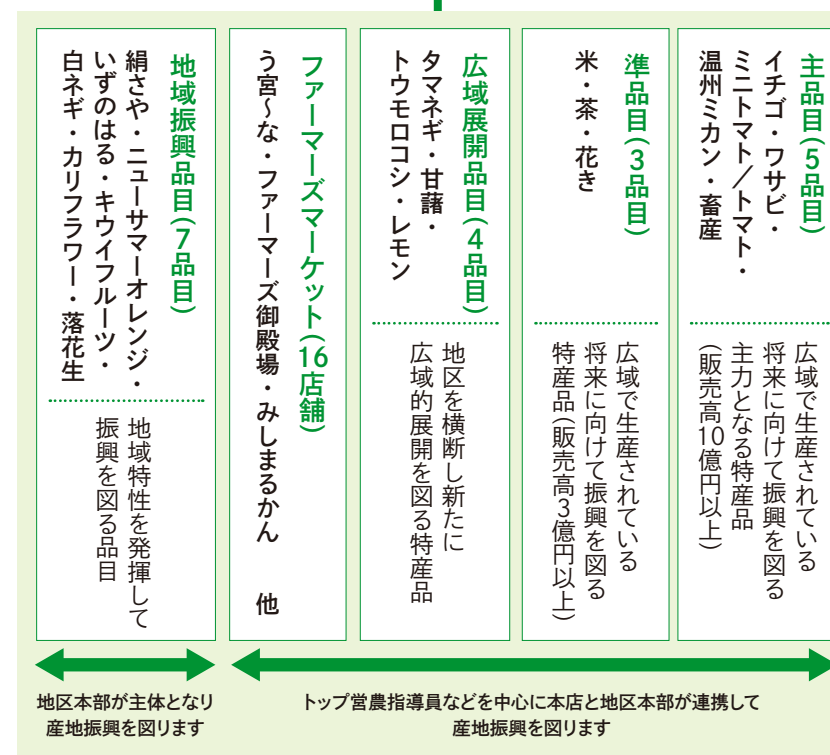
策定にあたり、営農経済センターの職員が生産現場の課題を持ち寄り、本店と一体となって栽培指導・販路拡大・コスト削減・労働力支援・設備投資などの観点から計画を検討し、3年後の到達目標を定めました。

実践にあたっては、生産者とJA職員が一体となり、取り組んだ結果を組合員と共に振り返り、生産現場の実態に合わせた実行性の高い計画への発展を目指します。

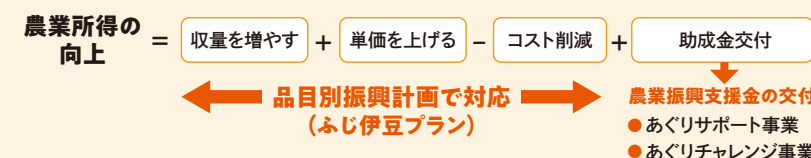


農業所得の向上

品目別振興計画(ふじ伊豆プラン)



農家組合員の農業所得向上のイメージ



営農トレンド

「営農」に関わるトレンドを営農アドバイザーや担当者をご紹介します

3か年計画・品目別振興計画(ふじ伊豆プラン)を策定

農家組合員の皆さまの農業所得向上に向けて、19品目+ファーマーズマーケットで「基本方針」「戦略」「施策」の計画を策定しました。生産組織の意見を反映した新たな品目別振興計画(ふじ伊豆プラン)を基軸に、組合員の皆さまと共に取り組んでいきます。

産地の維持・拡大に向けて取り組みます!



ワサビトップ営農指導員
修善寺営農経済センター

ひよし あらた
日吉 新